

歌川國貞画

鶴亭秀賀作

金七花

上卷

Gōkan: (No. 038)  
Kinka shichi He  
Part 2 Book 10

~ 13

3689

11



門 へ13  
號 70009  
卷 11

金華七巻

化第十一編

上の巻

秀賀作

烟貞画

金松梓



一長一短



大内義弘

緑の市の乳母春野  
念三毛猫と変じと  
大守の近寄仇せんと  
よりの發端



逆臣 波江 典膳 鬼宗

七巻下十



御休息お玉の方

お玉の方  
乃女中  
春日野





鶴亭秀賀誌

叙世因果のては薄小位

虫の枝と云ふ書に虫のまみ

は漢讀の故のた何服と

はの発端より長久末を

蘇州妖猫のた食致と述と

前は春よ花の樹の本中

おまじふの香の香く家をも

あはれおの俤と祝捨のた

に末永き相治おめお末

はた徳徳を布衣



おまじふの香の香く家をも  
あはれおの俤と祝捨のた  
に末永き相治おめお末  
はた徳徳を布衣

おまじふの香の香く家をも  
あはれおの俤と祝捨のた  
に末永き相治おめお末  
はた徳徳を布衣

九

おまじふの香の香く家をも  
あはれおの俤と祝捨のた  
に末永き相治おめお末  
はた徳徳を布衣





カサ  
トコ  
カサ

カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ

カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ

カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ



カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ

カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ  
カサカサ

カサ





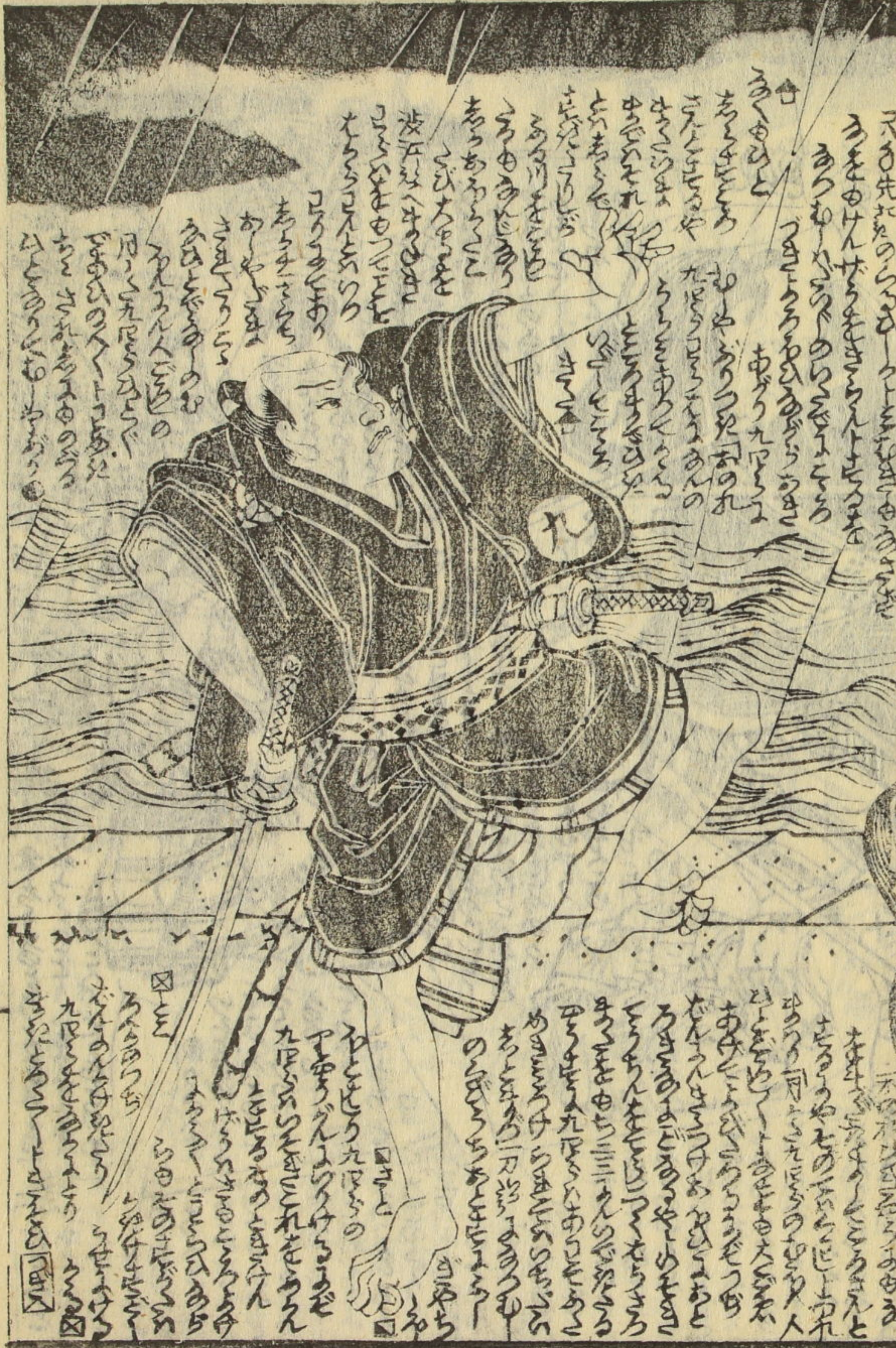


古川檢校靈



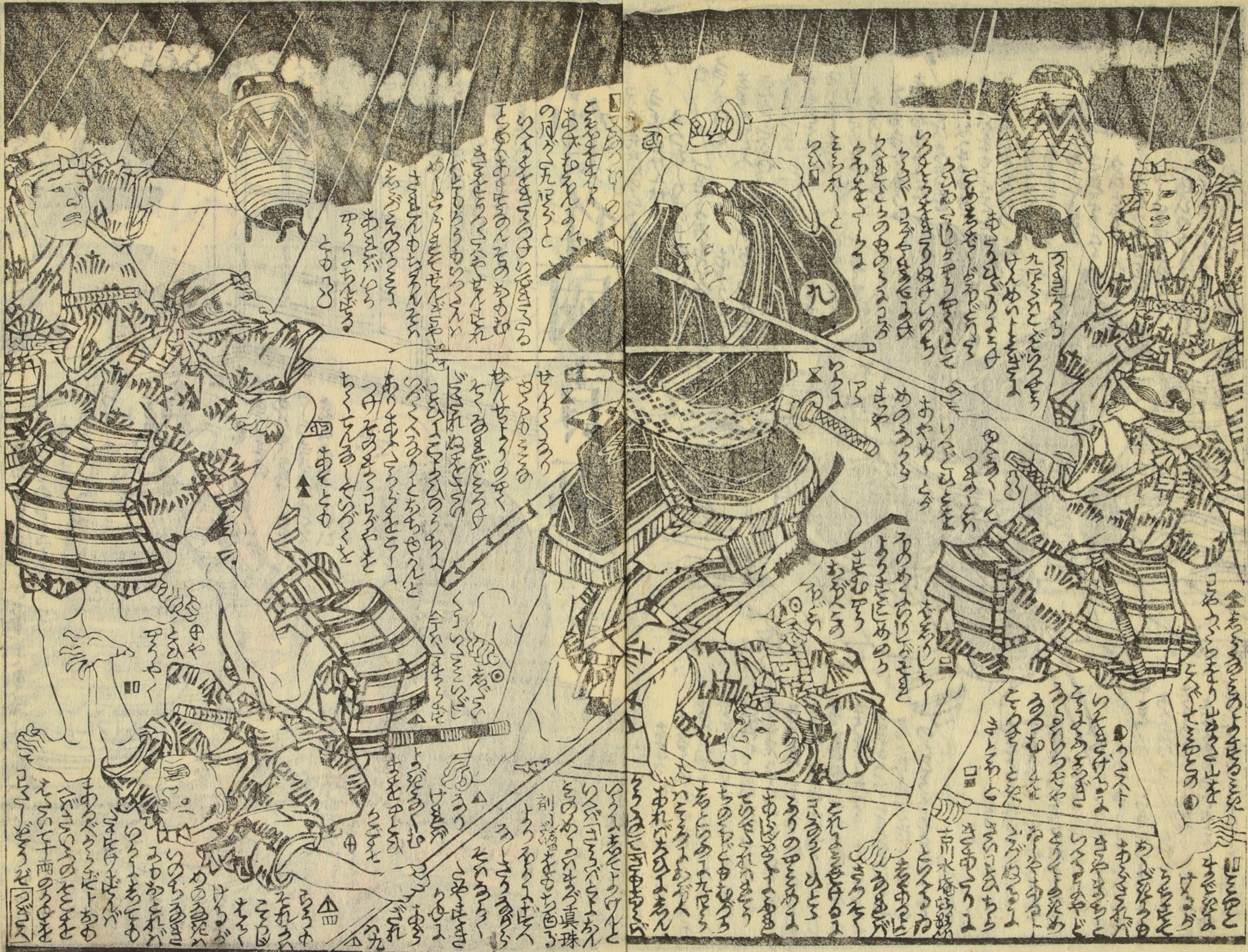
Handwritten text in a cursive style, likely a commentary or a list of items, located to the right of the woman's head.

Handwritten text in a cursive style, likely a list of items, located to the right of the woman's feet.



Handwritten text in a cursive style, likely a commentary or a list of items, located to the right of the man's head.

Handwritten text in a cursive style, likely a list of items, located to the right of the man's feet.



地獄佛の御名は  
阿彌陀佛なり  
此の御名を  
念ふ人は  
阿彌陀佛の  
御慈悲を  
受くべし  
と云ふ事  
なり

阿彌陀佛の御名を  
念ふ人は  
阿彌陀佛の  
御慈悲を  
受くべし  
と云ふ事  
なり

阿彌陀佛の御名を  
念ふ人は  
阿彌陀佛の  
御慈悲を  
受くべし  
と云ふ事  
なり

阿彌陀佛の御名を  
念ふ人は  
阿彌陀佛の  
御慈悲を  
受くべし  
と云ふ事  
なり

阿彌陀佛の御名を  
念ふ人は  
阿彌陀佛の  
御慈悲を  
受くべし  
と云ふ事  
なり

阿彌陀佛の御名を  
念ふ人は  
阿彌陀佛の  
御慈悲を  
受くべし  
と云ふ事  
なり

阿彌陀佛の御名を  
念ふ人は  
阿彌陀佛の  
御慈悲を  
受くべし  
と云ふ事  
なり

阿彌陀佛の御名を  
念ふ人は  
阿彌陀佛の  
御慈悲を  
受くべし  
と云ふ事  
なり

阿彌陀佛の御名を  
念ふ人は  
阿彌陀佛の  
御慈悲を  
受くべし  
と云ふ事  
なり

阿彌陀佛の御名を  
念ふ人は  
阿彌陀佛の  
御慈悲を  
受くべし  
と云ふ事  
なり

阿彌陀佛の御名を  
念ふ人は  
阿彌陀佛の  
御慈悲を  
受くべし  
と云ふ事  
なり

阿彌陀佛の御名を  
念ふ人は  
阿彌陀佛の  
御慈悲を  
受くべし  
と云ふ事  
なり

阿彌陀佛の御名を  
念ふ人は  
阿彌陀佛の  
御慈悲を  
受くべし  
と云ふ事  
なり

阿彌陀佛の御名を  
念ふ人は  
阿彌陀佛の  
御慈悲を  
受くべし  
と云ふ事  
なり

阿彌陀佛の御名を  
念ふ人は  
阿彌陀佛の  
御慈悲を  
受くべし  
と云ふ事  
なり

阿彌陀佛の御名を  
念ふ人は  
阿彌陀佛の  
御慈悲を  
受くべし  
と云ふ事  
なり

阿彌陀佛の御名を  
念ふ人は  
阿彌陀佛の  
御慈悲を  
受くべし  
と云ふ事  
なり



化  
美

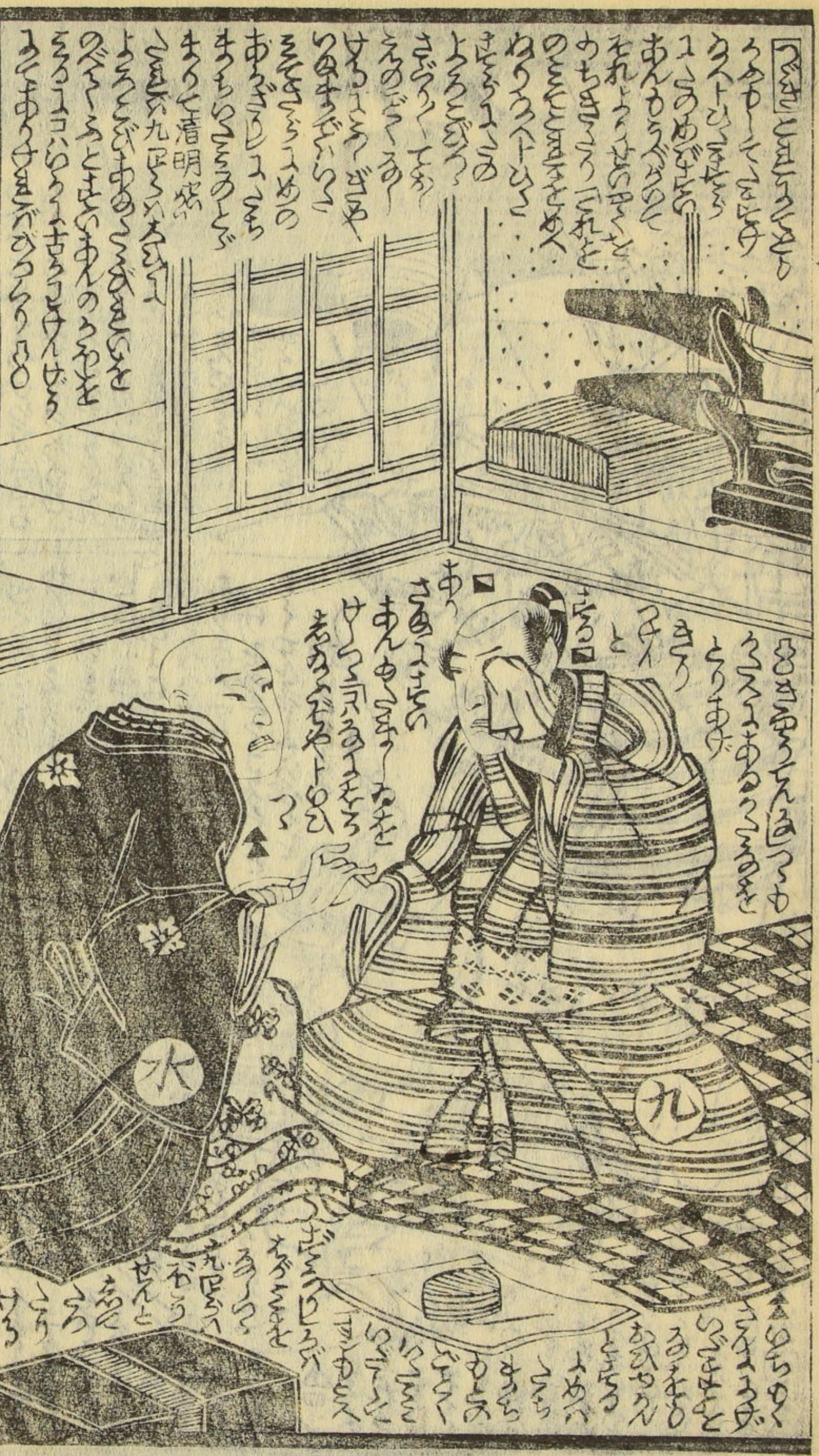
金  
松  
壽  
梓  
下  
卷

癸  
亥  
布

秀賀作國貞画

子  
の  
あ  
か  
し  
の  
あ  
か  
し  
の  
あ  
か  
し

あ  
か  
し  
の  
あ  
か  
し  
の  
あ  
か  
し



あ  
か  
し  
の  
あ  
か  
し  
の  
あ  
か  
し  
の  
あ  
か  
し

あ  
か  
し  
の  
あ  
か  
し  
の  
あ  
か  
し  
の  
あ  
か  
し



七巻 七 化 十一 篇 下 卷

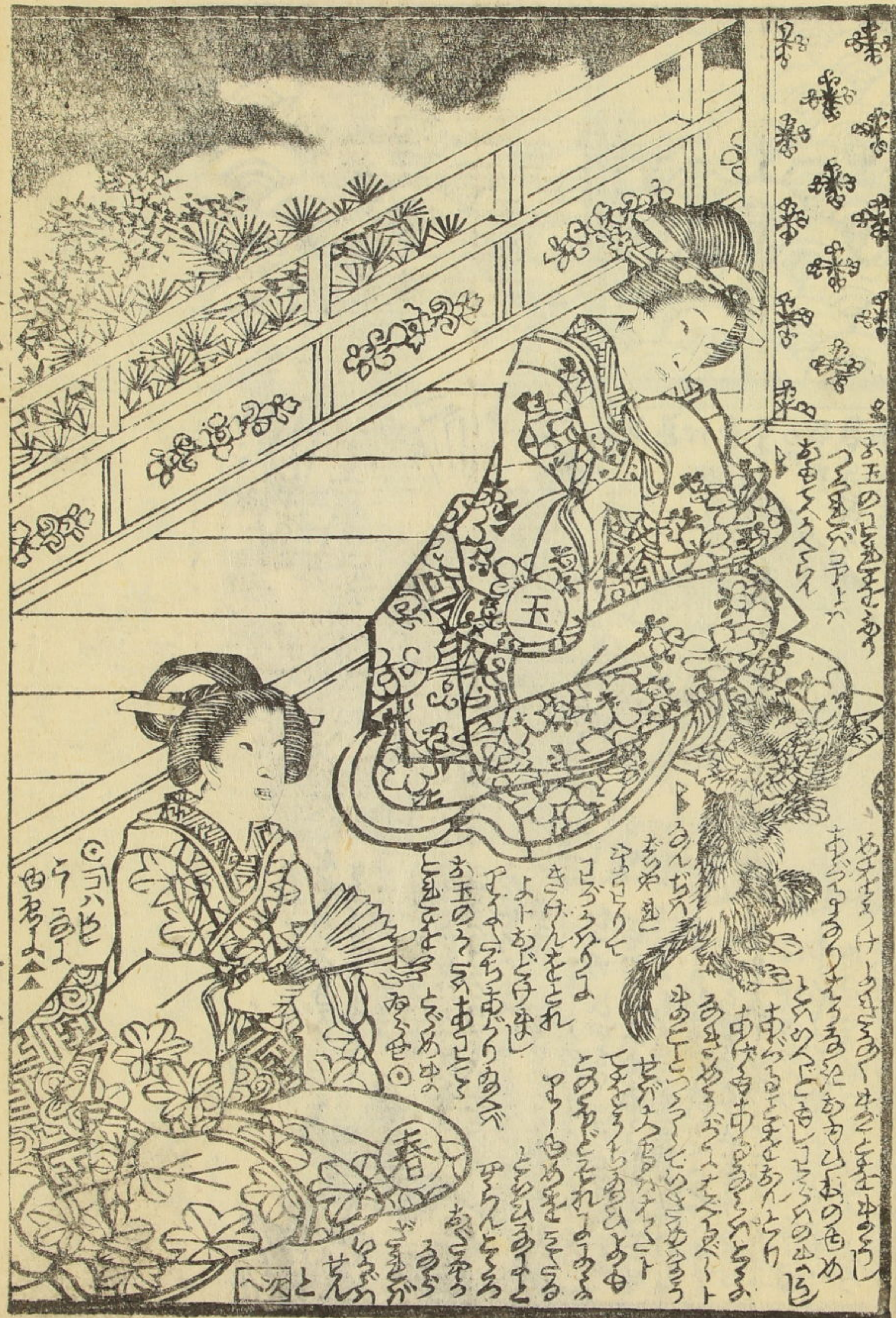


七巻の橋

至人著

梅壺稿

至人画



七  
五  
七  
五  
七  
五









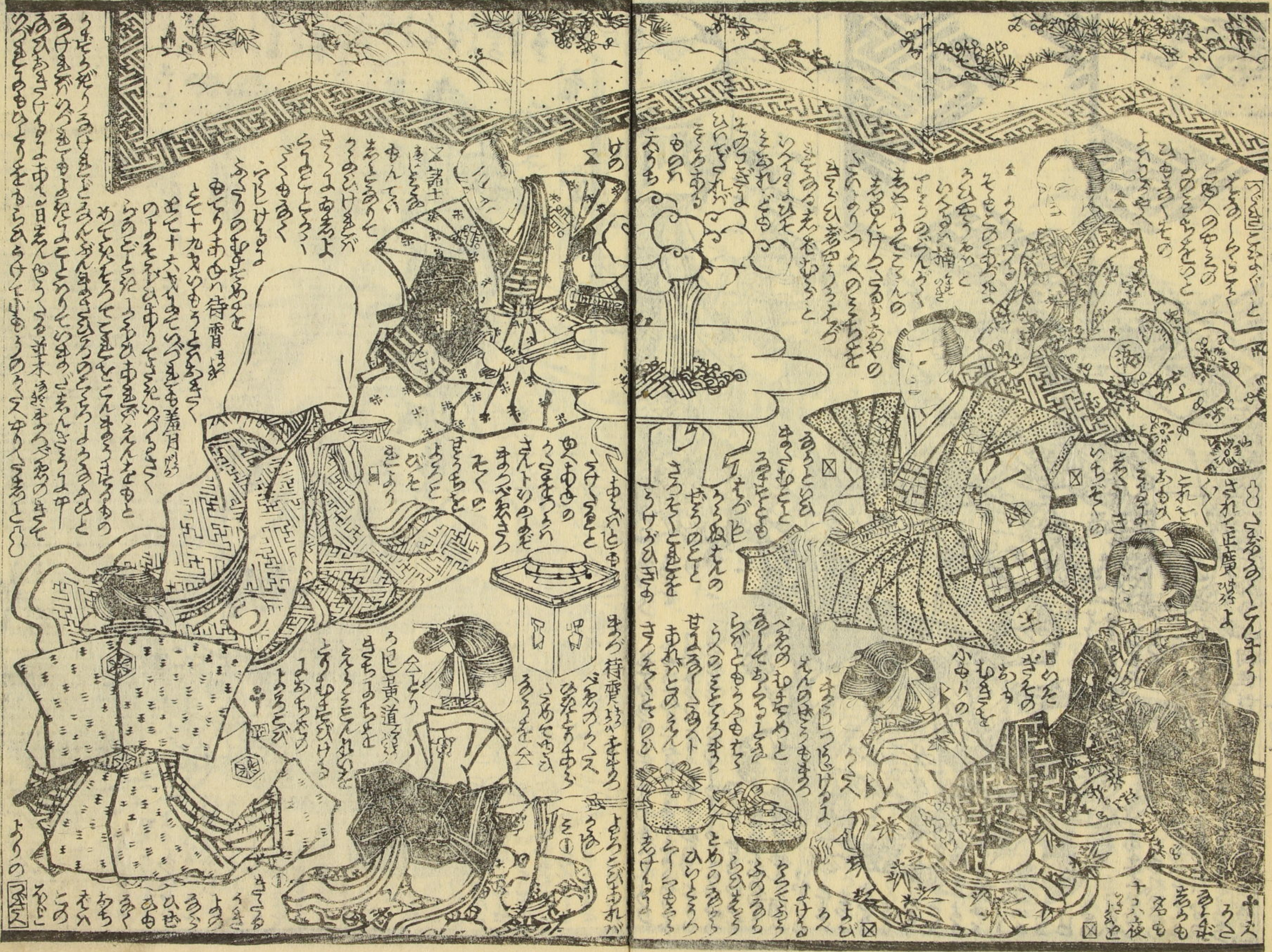
二葉巴下

十五



七葉作下

十五



十一

十五





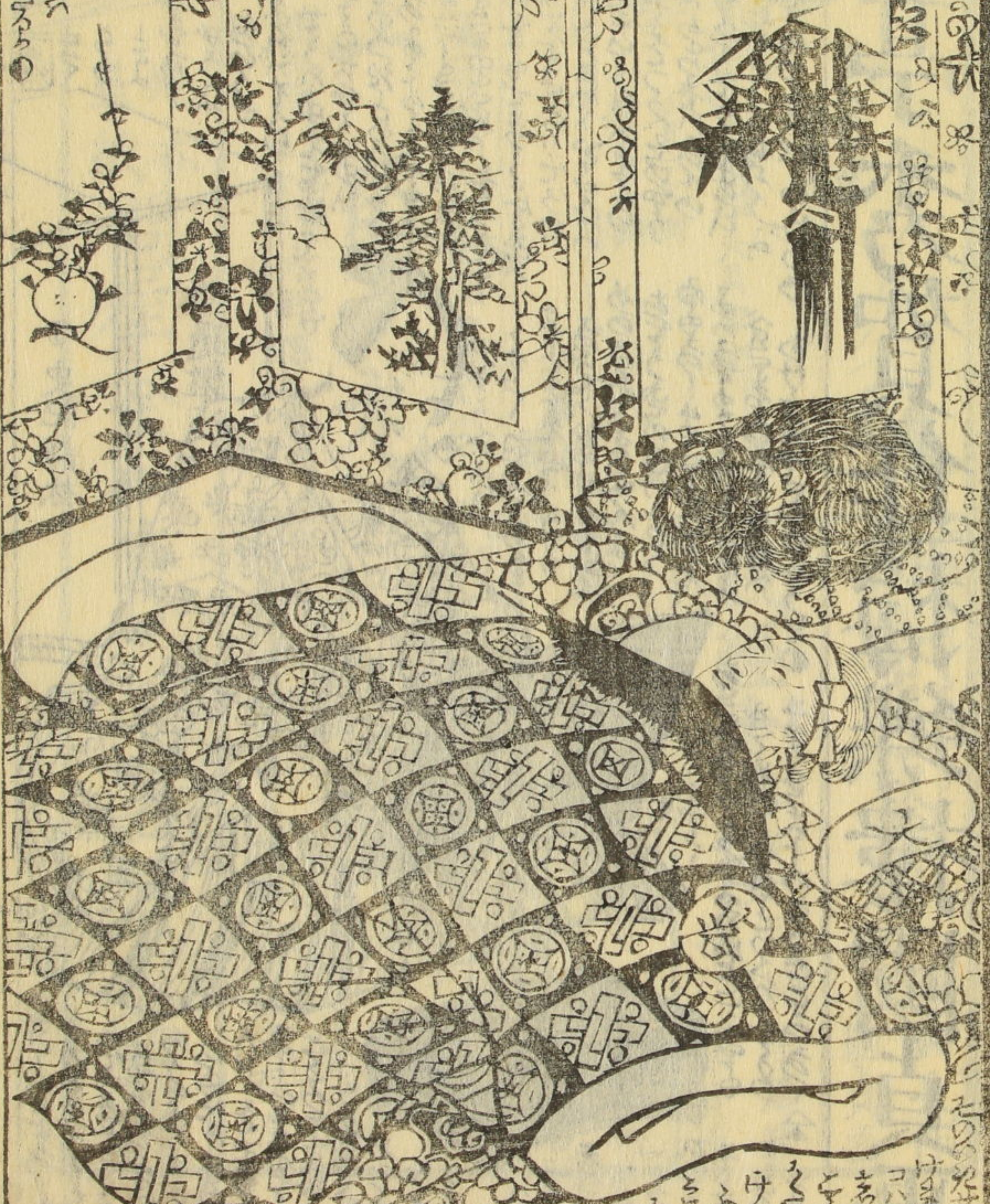


Vertical column of handwritten Japanese text at the top of the right page.



Vertical column of handwritten Japanese text at the bottom of the right page.

Vertical column of handwritten Japanese text at the top of the left page.



Vertical column of handwritten Japanese text at the bottom of the left page.



